

明日の家族を考える会 会報



第22号

2011年3月

- ・発行 明日の家族を考える会・会長 羽賀紘一 ・事務局長 中村厚子
- ・発行責任者・編集人 羽賀紘一 ・毎月1回発行
- ・事務局 〒659-0091 芦屋市東山町10-2-701 中村方 TEL. 080-6165-7011
FAX. 0797-23-2488 URL <http://wnw-ashiya.com>

3月度幹事会

○日時 2011. 3. 24 (木)

19:00~21:30

○場所 中村邸

- 出席者確認 (敬称略) 大脇、河村、中村、羽賀、三木以上5名
- 配布資料 会報第21号 (2011年2月)
- 報告事項

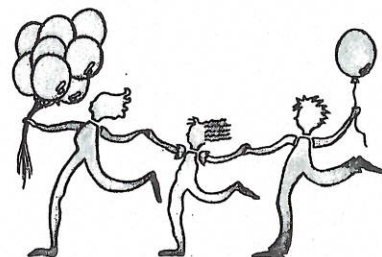
*事務局報告・・・中村事務局長

1. ウィザス協議会報告

ウィザスフェスタ2011は、バザー (午前) と落語 (午後) の二本立ての企画だったので参加者もまずまずで概ね成功と思われた。共同作品のたくさんの笑顔が好評だった。

2. 東日本大地震の支援について

阪神淡路大震災被災経験者として私たちに出来る支援はないか検討したい。



シバザクラ (ハナシノブ科)

3. ひょうご女性会議幹事団体要請について報告・・・大協会員

当会は幹事団体として協力する。中村さんが幹事に就く。河村さんが人形劇とコメンテーターとしてイベントに協力する。

4. 国際ソロプチミスト神戸東クローバー賞候補に応募

3月10日に書類を提出した。

*会計報告・・・河村担当

社会協議会助成金2,9000円が23年分として入金予定。

ひろばの備品としてカセットデッキを購入する。

*HP報告・・・大協担当

順次更新アップする。

*カルガモクラブ、バンビグループ、まちの寺子屋報告・・・河村担当

- ・3月30日10:00～市民センター音楽室にて人形劇、田中郷子さんの歌とトランペットの演奏 公民館の企画事業にカルガモ、バンビの親子も参加予定。
- ・西山幼稚園在園者の保護者がトリオで音楽活動しているのでカルガモ、バンビ対象の音楽会を計画中。
- ・まちの寺子屋開設ごとに3,000円、県少子化対策事業部よりいただく。
- ・前田集会所でバンビルームを開設予定、部屋代は無料。
- ・まちの寺子屋の事業報告と計画を県少子化対策事業部へ報告。

○審議事項

・フェスタ2011の反省

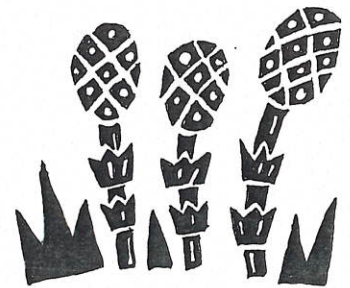
今回の企画は概ね良かった。

当会としても河村さんの協力で役割分担を果たせた。

・3月8日 第10回公開学習会 中国福建省「客家の土楼」

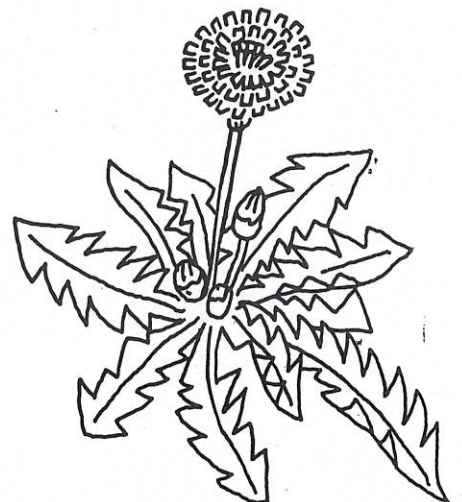
参加者は34名(内当会会員8名)満席状態で好評であった。

来年度もワークショップとして参加を考える。会場設営、チラシ作成、受付も楽である。



羽賀さん

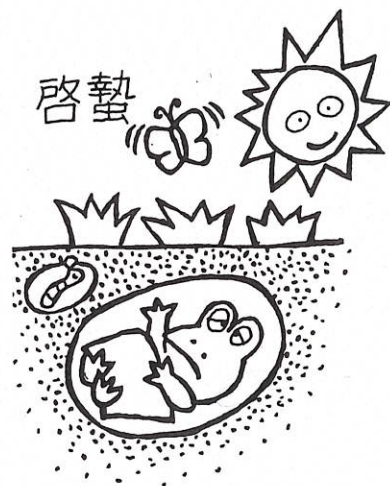
中村さん





三木さん

大脇さん



- ・ひょうご女性会議について
 当会として全面的に協力する。
 河村さん他がさわやかステージにエプロンシアターで若者トークコメンテーターで協力。
 若者トークコメンテーターに赤星氏の参加を要請し、何らかの形で参加するとの回答があった。
- ・東日本大震災の支援
 参加型で芦屋市の動向を見ながら考える。
- ・第11回公開学習会について
 秋に健康問題の講座を考える。



河村さん

○卓話：「私の健康法」三木さん

ゼロックス退職後、地域活動に参加、民生委員を長年務め、県の健康推進委員に就いた。毎日歩くことが健康の素であり、健康管理、体重維持の原点になっている。

1日1万歩以上歩く。

○次回幹事会

2011年4月28日(木) 19:00~中村邸
 総会に向けての決算、事業報告の準備を行う。



ウィザス

あしやフェスタ2011

2011年3月6日(日)10:00~15:00

笑ってウィザス あしやの元気

ウィザス会場 開演 13:30~
 場所 ラ・モール第2階アトリウム 入場無料

出演 神戸大学落語研究会
 甲家乙鞠 甲家瑠嶺 みなと家さんご
 可愛家わさび
 玉桂樹 可愛家ぼんず

共同制作 笑ってウィザス! えがおをつくらう!

バザー 収益はDV被害者支援に全部寄付します
 ◆ 時間 10:00~12:00
 ◆ 会場 ウィザスあしや 大会議室

喫茶・展示

グループワークショップ
 ◆ 開催期間 3月7日~12日
 ◆ 会場 ウィザスあしや 会議室

〒650-8080 兵庫県神戸市中央区南長狭3丁目1-1 神戸市男女共同参画センター ウィザスあしや
 〒650-8080 兵庫県神戸市中央区南長狭3丁目1-1 神戸市男女共同参画センター



出演:神戸大学落語研究会



三味線
 可愛家ぼんず



可愛家わさび

「火焰太鼓」



みなと家さんご

「お楽しみ」



甲家瑠嶺

「書割盗人」



甲家乙鞠

「子ほめ」



共同制作 笑ってうそをつくろう！







○3月の子育て支援活動

*バンビグループ・・・河村さん担当

第2・第4火曜日10:00~11:30 打出集会所
1歳~3歳の親子が対象

3月8日(火)は、**8組の親子**(その内子どもは13名)が参加されました。参加ボランティアは、曾我部さん、徳田さん

3月22日(火)は、**11組の親子**(その内子どもは15名)が参加されました。参加ボランティアは、曾我部さん、徳田さん

バンビグループでは、3人の子どもが卒業され、4月から幼稚園に入園されます。



○3月の子育て支援活動

*カルガモクラブ 河村さん担当

第2・第4木曜日10:00~11:30

西蔵集会所

0歳~よちよち歩きまでの親子が対象です。手遊びや育児の悩みを先輩ママがサポートします。子育て仲間を作って育児を楽しみます。



3月10日(木)は、**4組の親子**が参加されました。

参加 ボランティアは、辻原さん

24日(木)は、年度変わりの時期のためか参加者がありませんでした。



ウィザスあしやフェスタ2011・第10回公開学習会

中国福建省"客家の土楼"

話し手 羽賀 紘一

アジア政財界を動かす大人物を数多く排出している「客家」。土楼での暮らしと家族を考察し、私たちの生活との共通点・相違点を検証し、その生き方に学びます。

3月8日(火) 13:30~15:30、芦屋市男女共同参画センター ウィザスあしやE会議室にて第10回目公開学習会を開催した。

当日は定員を超える総勢35名の出席があり、会議室は満席の盛況であった。司会は守上さんが努め、最初に当会の概要を説明した。講演は羽賀さんのお話とスライドを放映して進められた。

内容は、1. はじめに 2. 「客家(はっか)」とは 3. 客家の人口・居住地域 4. 家族制度 5. 客家の文化・言語的特異性 6. 客家伝来の鉄則抜粋 7. 客家出身の人々 8. 客家の住居・土楼 9. 現在の土楼生活の実情と今後 10. おわりに

当会会員の出席は、伊谷さん、中村さん、大脇さん、羽賀さん(講師)、榎本さん、宮本さん、守上さん、安井さん、以上8名



客家の土楼



司会：守上さんによる当会の概要説明



講演中です



満席の盛況でした

県民交流広場事業



3月25日(金) 15:30~17:00前田集会所にて

=びよんびよんカエル、吹き戻し、ストロートンボづくり=

まちの寺子屋は、幼稚園児、小学生を対象に毎月第4金曜日、15:30~17:00に前田集会所(前田町8-17)で開設しています。

絵本の読み聞かせ、読書、紙芝居、いろいろなおもちゃづくりなどして楽しんでいます。

今日の参加者は**3名**(男の子2名、女の子1名)でした。

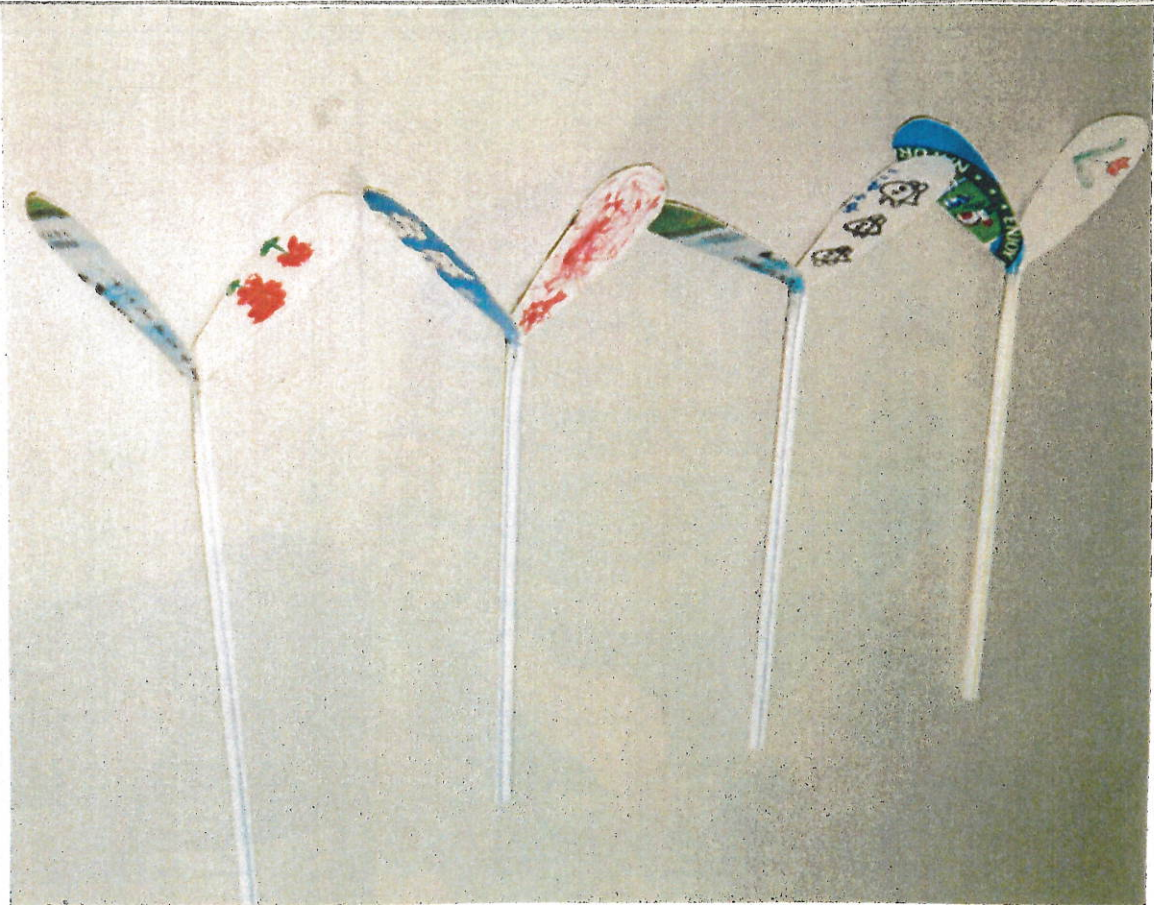
今日は小学校の卒業式の日ですが、このためでしょうか、参加者が少なかった。

ボール紙とゴムバンドを活用して「びよんびよんカエル」づくり、ストローと割りばし、割りばしの袋を利用して「吹き戻し」づくり、そしてストローとボール紙を利用して「ストロートンボ」を作りました。

そして自分で作ったおもちゃでにぎやかに遊びました。ボランティアは曾我部さん



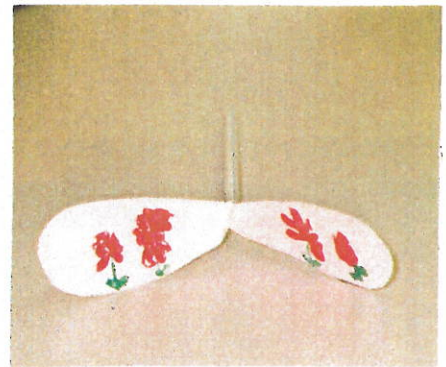
絵本の読み聞かせ



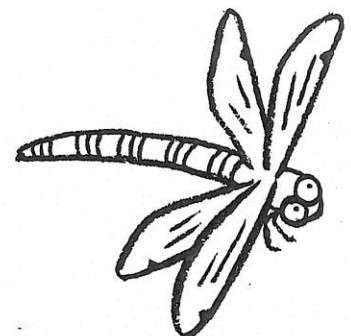
みんなの作品・ストロートンボ



曾我部さん

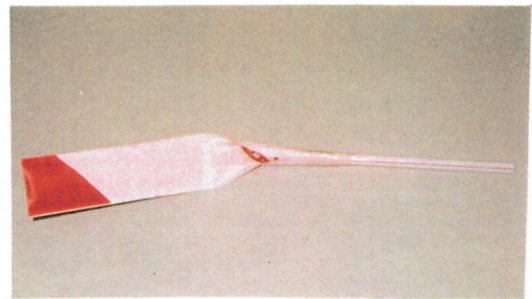


ストローとボール紙で作ったストロートンボ
羽根には絵も画きました。

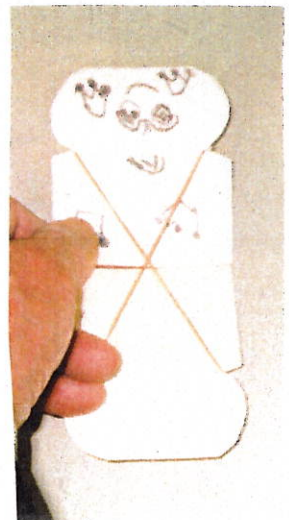




ぴよんぴよんカエルを制作中です。 指導は河村さん



割りばしとその袋で↑
作った「吹き戻し」



→
ぴよんぴよんカエル



ぴよんぴよんカエルを飛ばしてこの箱の中に入れよう！



後片付けをしています



=知っておきたい知識=

世界の人口69億人を超える



世界人口白書2010年版によれば、現在の世界人口は、約69億870万人となった。

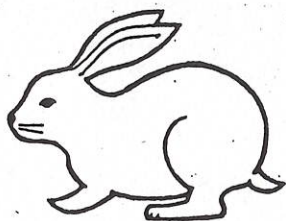
そして2050年の予測人口は、約91億5千万人としている。

50年までの人口増加を地域別で見ると、サハラ砂漠以南のアフリカの人口増加が突出している。現在の約10億3300万人から50年には2倍近い約19億9850万人になるとしている。

日本の人口は、約1億2700万人から50年には約1億170万人に減少する。

主要国の2010年の人口と2050年の人口予測

国名	2010年(万人)	2050年(万人)	増減率(%)
中国	13億5410	14億1700	4.6
インド	12億1450	16億1380	32.9
アメリカ	3億1760	4億0390	27.2
インドネシア	2億3250	2億8810	23.9
ブラジル	1億9540	2億1850	11.8
ロシア	1億4040	1億1610	▲17.3
日本	1億2700	1億0170	▲19.9
ドイツ	8210	7050	▲14.1
フランス	6260	6770	8.1
英国	6190	7240	17.0
韓国	4850	4410	▲9.1
世界	69億0870	91億5000	32.4



編集後記

2011年の今年は「国際森林年」である。森林の大切さと木を生かした営みへの理解促進を目指した取り組みが世界中で展開されている。日本では「森を歩く」というテーマのもと、森林の保護や育成に関わる活動が展開されている。日本の森林率は67%で世界でも

有数の森林国であり、その内の40%が人工林である。日本は資源がないと良く言われるが、世界にもまれに見る豊かな森林資源があることを良く知ることが必要である。戦後の復興時にかけて、森林破壊が進んだが、その後、約40年にわたって日本の森林資源は蓄積されてきた。今後は育てるだけでなく、有効利用する時期である。生態系の循環を考えた場合、材料として木材を使った方が良いことは明白である。木のおもちゃや木の家は温かみと落ち着きを感じさせ、子育てにも適している。木をもっと有効に使いたいものである。

(羽賀)